

### 第3章 基本理念・基本目標・基本計画

## 第3章 基本理念・基本目標・基本計画

### 1 基本理念

白河市に暮らす子どもから高齢者までの誰もが、白河市の歴史と郷土を大切にし、市民の皆様、関係機関・団体等と市、社協が制度・分野ごとの枠を超え、相互のつながりを深め、連携・協力し合える関係性を構築し、地域で支援を必要とする方が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう地域福祉を推進していきます。

## 誰もが安心 みんなでつくる福祉のまち しらかわ

### 2 基本目標

#### 基本目標1 支え合い・助け合いの地域づくり

支え合いの地域をつくるためには、「近所づきあい」が基本となります。まずは、あいさつや声かけからはじめ、顔の見える関係づくり、地域住民同士のつながりを深めます。

#### 基本目標2 地域の誰もが社会参加できる環境づくり

地域において子どもから高齢者まで、障がいのある人もすべての人が安心して社会参加できる環境づくりを目指します。ボランティアの養成や福祉教育を通して、社会参加のきっかけづくりをします。

また、高齢者の自立度は、年齢とともに低下します。それを防ぐためには、社会参加が極めて重要となっています。外出することで、健康維持・認知症予防をします。

#### 基本目標3 安心して福祉サービスを受けられる体制づくり

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるためには、福祉サービスの量や質の充実だけでなく、サービスについて住民が知り、理解することやサービスを必要とする人がきちんと必要なサービスを利用できることが重要です。複合的な課題を抱える方に対する包括的な支援ができる体制づくりをします。

### 3 基本計画

第2期地域福祉活動計画には、3つの基本目標を達成するため、骨子となる基本計画を設定し、事業を推進していきます。

#### 基本計画1

- 1 気軽にあいさつや声かけを行います
- 2 気軽に集まれる居場所づくりをします
- 3 困っている人をみつけやすい体制をつくります

#### 基本計画2

- 1 参加しやすい教室やボランティア活動を企画します
- 2 閉じこもりがちな方に対する支援を考えます
- 3 地域を支える人材を育成します

#### 基本計画3

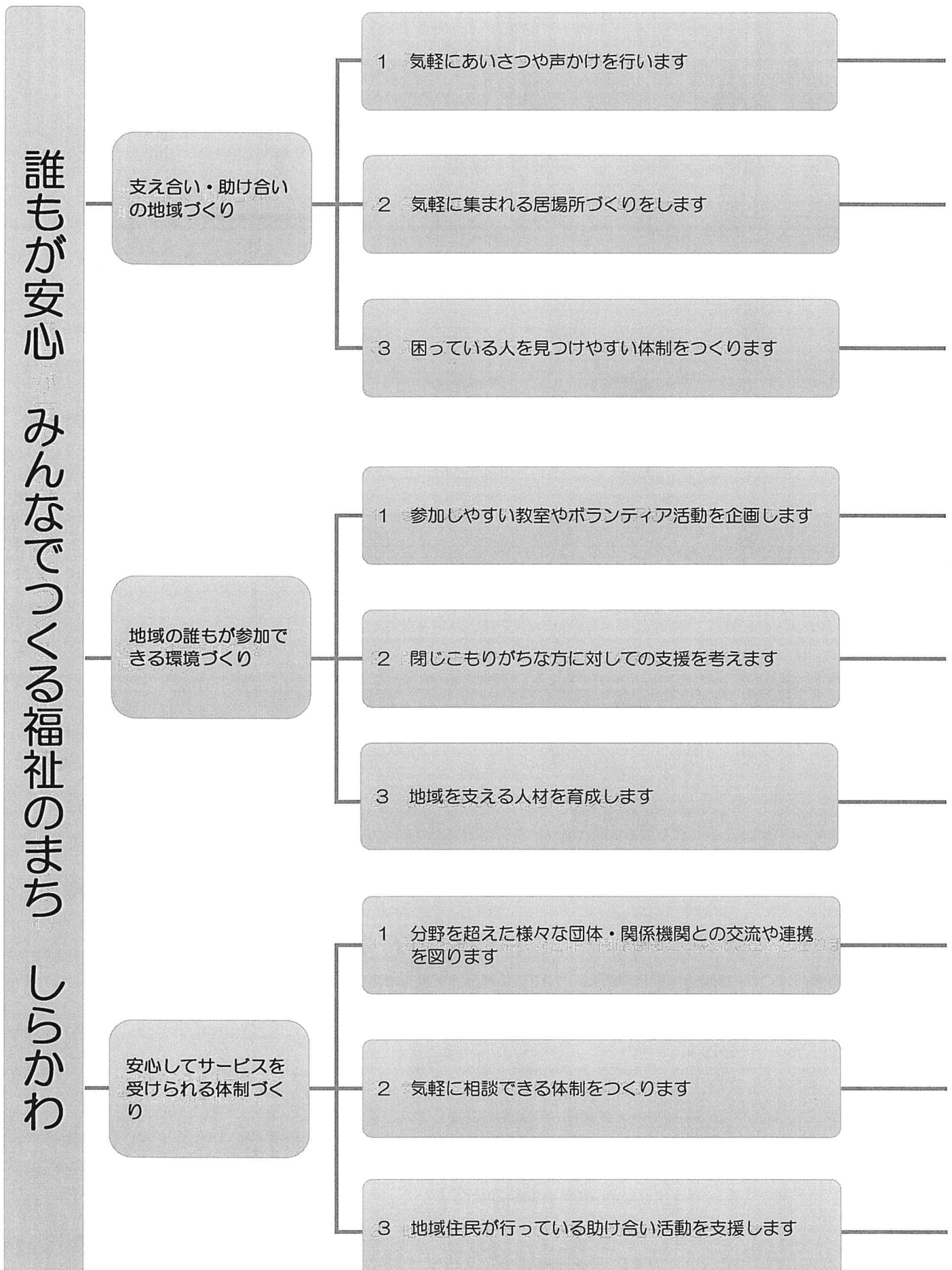
- 1 分野を超えたさまざまな団体・関係機関との交流や連携を図ります
- 2 気軽に相談できる体制をつくります
- 3 地域住民が行っている助け合い活動を支援します

#### 4 計画の体系

基本理念

基本目標

基本計画



実施事業

あいさつ運動・声かけ運動の推進

広報誌やホームページ、ソーシャルネットワークによる情報発信

地域世代間交流事業の推進

住民主体の居場所づくりの支援

福祉台帳システム活用の充実

福祉懇談会・相談会の実施

ボランティアセンター事業の充実

分野別ボランティア養成講座の実施

災害時ボランティア活動支援体制の整備

社会福祉関係団体との連携

福祉のつどいの開催

福祉まつり・福祉講演会での福祉教育の推進

学校と協働での福祉教育活動の強化

介護保険事業・障がい者事業・子育て支援関係との連携強化

心配ごと相談事業の充実

広報誌やホームページ、ソーシャルネットワークによる情報発信

地域包括支援センターの充実

共同募金配分事業の検討